



自衛隊栃木地方協力本部

とちてれ☆アニメフェスタで広報展 ～コスプレじゃないよ。現役自衛官です～



栃木地本キャラクターの「顔出しパネル」を楽しむ来場者



コスプレイヤーにも1/2tトラックは大人気



テーマ(アニメ)を合わせ、大人気で参加するコスプレイヤー



今回のイベントのお手伝いをしてきた高等工科学校の生徒と来場者



缶バッジ作成コーナーは大人気!



自衛隊の説明を受ける来場者



親子でイベントを楽しむ



色々なテーマのコスプレイヤーが来場し、写真撮影を楽しんだ。



自衛隊栃木地方協力本部(本部長 加藤 浩一陸佐)は5月3日(土)、4日(日)の2日間、宇都宮市内のオリオン通りで行われた「とちてれ☆アニメフェスタ」の広報展に参加した。

「とちてれ☆アニメフェスタ」は、とちぎテレビ主催による、栃木県最大の漫画・アニメ関連のイベントで、当日はGWの真ただ中と言ったこともあり、多種多様なコスプレイヤーと若者を中心に、家族連れなど多くの来場者が訪れた。

自衛隊広報ブースには、1/2tトラック及び階級章の展示、制服試着、募集説明コーナー、缶バッジ作成コーナーのほか、栃木地本キャラクターの広報戦士とちまも3兄弟「りく」が参加し、来場者が記念撮影をするなど人気を博していた。また、栃木県最大のコスプレイベントと言ったこともあり、たくさんの方からコスプレイヤーや多くの若者に、自衛隊についての説明やアピールを行うことができた。自衛隊ブースに訪れたコスプレイヤーからは、「え?本当の自衛官なんですか?コスプレかと思いました」と、コスプレイヤーに間違われることもしばしばあったが、「自衛隊の制服すごいかっこいいです。いつも日本を守ってくれてありがとうございます」など話す来場者がいるなど、自衛隊についてアピールすることが出来た。

栃木地本は「今後も若者の集まるイベントは、募集広報の絶好の機会と捉え、積極的に参加して行き、自衛隊への理解の推進及び募集活動に邁進していく」としている。